

図書館だより

2025年12月号 (NO.190)

大竹市立図書館



〒739-0605 大竹市立戸1丁目6-1

TEL 0827-52-5338

<http://www.tosho.otake.hiroshima.jp/>

12月 (Dec)						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

1月 (Jan)						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

←○はお話会・■は休館日です

☆開館時間

10:00~18:00

(日曜日 9:00~17:00)

☆貸出冊数 1人10冊

(うちAV資料2点)

☆貸出期間 2週間



HP



YouTube



お知らせ



おはなし会

☆おひざにだっこのおはなし会 (赤ちゃん向け)

12月12日 (金) 10:30~【毎月第2金曜日】
ギャラリーおおたけ3

☆親子で楽しむおはなし会 (1歳以上向け)

12月12日 (金) 11:00~【毎月第2金曜日】
ギャラリーおおたけ1

☆おはなし会クリスマススペシャル
(幼児・小学生向け)

12月20日 (土) 11:00~
ギャラリーおおたけ1



サンタさんが
くるかも…!?

らんらんカレッジウィンタースクール 2025

☆冬のおはなし会(幼児から小学生向け)

とき: 12月13日 (土) 10時30分~

ところ: ギャラリーおおたけ1

語り手: おはなしボランティア「にじいろのたね」



冬のすてきなおはなしが聞けます!

楽しい音読教室



とき: 12月25日 (木) 14時00分~15時30分

ところ: 総合市民会館2階第1研修室

講師: 山根玲子さん

(「お話クラブまほうの手」おはなしボランティア)

対象: 成人 (年齢不問)

定員: 約16名

持参品: 水分補給のための飲み物

申し込み: 電話または直接カウンターへ。

※途中の回からも参加可能です。

今年もやります! 本の福袋

図書館職員おすすめの本をラッピングして貸し出します。どんな本が手元に来るかはあなたの運しだい! お楽しみに!

とき: 令和7年12月16日 (火) ~
令和8年1月11日 (日)

ところ: 図書館1階入口・
児童コーナー付近



新刊案内



子どもの本



「アイとムリ」
 デイヴ・エガーズ／作
 代田 亜香子／訳
 ショーン・ハリス／ヨハネスの絵
 (小学館)

光の速さで走ることができる、誰からも見えない存在の「犬」のヨハネスは、仲間と暮らす公園で、彼にしかできない役割を担っている。それは、“アイ(目)”となって公園を観察し、バランスの守護者に変化を報告することで…。



「AIの世界へようこそ」
 美馬 のゆり／著
 (Gakken)



「サンタがふたり?」
 スズキ トモコ／作
 (講談社)

おとなの本



「ピロードの耳あて」
 イーディス・ウォートン／著
 中野 善夫／訳
 (国書刊行会)

女性初のピューリッツァー賞作家であり、アメリカ文学史上に名高い<短編の名手>ウォートンによる作品集。偏屈な大学教授が巻き込まれる不思議な事件を描く表題作など、本邦初訳を含む全 15 篇を収録する。



『種の起源』を読んだふりができる本
 更科 功／著
 (ダイヤモンド社)



「人と人とのにんまりする話」
 小澤 俊夫／監修
 小澤昔ばなし研究所／編
 小澤昔ばなし大学再話研究会／再話
 (岩波書店)

一般展示 「空」

「最終飛行」
 佐藤 賢一／著 東京：文藝春秋

「星の王子さま」の作者、サン＝テグジュペリは作家であり、飛行士だった。ナチス占領下、武器を積まず、自分が傷つけられる危険だけを背負いながら飛ぶ偵察飛行を繰り返すが…。

時事展示 「今年も終わるよ！来年もよろしくヒヒーン！（年末年始お助け本）」

「12月31日でも作れるおせちと正月の簡単作りおき」
 平岡 淳子／[著] 東京：柘出版社

コツを抑えれば、たった 1 日で人気のおせち 17 品が作れます。おせち作りの段取りから買いもののコツ、保存のコツまで、ラクうまテクを余すことなく紹介。おせちのアレンジレシピも収録。

児童展示 「メリークリスマス」

「うらがえしサンタ」
 苅田 澄子／作 東京：佼成出版社

寝坊したサンタがあわてて服をうらがえしに着ると、黒い服を着た“うらがえしサンタ”になっちゃった！寒いのが嫌いで、口が悪くて、なんだかエラそうなうらがえしサンタだけど、なぜか子どもたちには人気があって…。

児童ミニ展示 「バナナ」

「くまくんこぐまくんのバナナ屋さん」
 乾 栄里子／作 東京：文溪堂

なかよしコンビのくまくんとこぐまくんが、バナナやさんを开店！でも、お客さんは誰も来ません。なんでかなあと思っていたら、さるくんが来て「だってバナナは森にあるからね」と言いました。そこでふたりが考えたことは…。